

【表紙】	
【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2020年8月7日
【事業年度】	第147期(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
【会社名】	豊橋鉄道株式会社
【英訳名】	Toyohashi Railroad Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 小笠原 敏彦
【本店の所在の場所】	豊橋市駅前大通1-46-1 豊鉄ターミナルビル5F
【電話番号】	0532-53-2131 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役財務部長 光松 靖兼
【最寄りの連絡場所】	豊橋市駅前大通1-46-1 豊鉄ターミナルビル5F
【電話番号】	0532-53-2131 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役財務部長 光松 靖兼
【縦覧に供する場所】	該当ありません

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年6月29日に提出いたしました第147期（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）有価証券報告書に添付しております「独立監査人の監査報告書」の記載事項の一部に原本と異なる箇所がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

- (1)2020年6月26日付 独立監査人の監査報告書（当期連結財務諸表に対する監査報告書）
- (2)2020年6月26日付 独立監査人の監査報告書（当期財務諸表に対する監査報告書）

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

- (1)独立監査人の監査報告書（当期連結財務諸表に対する監査報告書）

（省略）

監査意見

（省略）

（訂正前）

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、豊橋鉄道株式会社及び連結子会社の2020年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

（省略）

連結財務諸表に対する経営者並びに監査役の責任

（省略）

（訂正後）

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、豊橋鉄道株式会社及び連結子会社の2020年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

（省略）

連結財務諸表に対する経営者及び監査役の責任

（省略）

(2)独立監査人の監査報告書（当期財務諸表に対する監査報告書）

（省略）

監査意見

（省略）

（訂正前）

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、豊橋鉄道株式会社の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、すべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

（省略）

財務諸表に対する経営者並びに監査役の責任

（省略）

（訂正後）

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、豊橋鉄道株式会社の2020年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

（省略）

財務諸表に対する経営者及び監査役の責任

（省略）